

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 2 月 1 日

上場会社名 カネヨ株式会社

コード番号 3209

代表者 代表取締役社長 土田 外志建

問合せ先責任者 取締役職能担当 山成 哲央

上場取引所 大証二部

URL <http://www.kaneyo-net.co.jp/>

(TEL:(06)6227 6510)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 3 四半期	8,211 (10.0)	45 (64.3)	17 (-)	17 (-)
19 年 3 月期第 3 四半期	9,125 (14.8)	126 (19.4)	68 (21.7)	68 (22.3)
19 年 3 月期	11,723	152	71	205

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	1 26	- -
19 年 3 月期第 3 四半期	4 87	- -
19 年 3 月期	14 64	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	7,085	990	14.0	70 47
19 年 3 月期第 3 四半期	9,209	954	10.4	67 87
19 年 3 月期	7,789	1,150	14.8	81 83

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	597	9	652	439
19 年 3 月期第 3 四半期	280	5	275	1,258
19 年 3 月期	260	6	1,009	503

2. 平成 20 年 3 月期の業績予想（平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	10,800 7.9	100 34.4	11 84.6	10 95.1	0 71

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無：有

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業業績の回復による設備投資の拡大、雇用情勢の改善等により、ゆるやかな回復基調を辿りました。しかしながら一方で、原油・素材価格の高騰が長期化していることに加え、米国サブプライムローン問題による金融市場不安などから景気の先行きには失速懸念が広まり、まだまだ、不透明感を拭えない状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社では構造改革3カ年計画の最終年度として、事業の選択と集中の仕上げと各商権の取引内容の改善に取り組んで参りましたが、上述の如く原料・素材価格、及び金利の上昇に加え、初秋の記録的な残暑の長期化により、当社の主力商品である秋冬物寝装・インテリア商品が小売段階での販売不振を招いたこと等により、当初予想の利益を確保することが出来ませんでした。また、今期より「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号)を適用したことにより、特別損失等で役員退職慰労引当金の計上を行いました。その結果、当第3四半期においては、売上高82億11百万円、営業利益45百万円、経常損失17百万円、四半期純損失17百万円となり、いずれも期初予想を下回ることとなりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産合計は、前事業年度末の77億89百万円に比し7億3百万円減少し、70億85百万円となりました。減少の主因は、一部の販売代金回収に係わる訴訟の和解成立に伴い和解金が入金し未収金が4億69百万円減少したためであります。一方負債合計は、前事業年度末の66億39百万円に比し5億44百万円減少し、60億95百万円となりました。減少の主因は、短期借入金が5億75百万円減少したためであります。また、純資産合計は、前事業年度末の11億50百万円に比し、1億59百万円減少し、9億90百万円となりました。減少の主因は、その他有価証券評価差額金が1億41百万円減少したことあります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想に関しましては、原料・素材価格上昇の長期化に加え、残暑の長期化に伴う小売段階での販売不振の影響を受け、第3四半期の業績は低調に推移いたしました。今後は、業績見通しを確保するため設定した課題に取り組むことにより、平成19年11月16日発表の業績を達成するよう努力する所存であります。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

会計処理の一部に関しまして簡便的な手続きを採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当社の役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当第1四半期より内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、従来役員退職慰労金は株主総会決議により支出が決定されるものであり、内規に基づく支出が確定されているものではないという判断から支出時の費用として処理しておりましたが、今後は内規に基づく支払が継続して行われると想定されることに鑑み、役員の内任期間に対応して費用配分することにより期間損益の適正化を図るために行ったものです。

この変更により、当第3四半期発生額5百万円は販売費及び一般管理費に、過年度対応額12百万円は特別損失に計上しております。

この結果、従来の方と比べて営業利益および経常利益はそれぞれ5百万円減少し、税引前当期純利益は17百万円減少しております。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 千円、%)

科 目	前年四半期 (平成 19 年 3 月 期第 3 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 3 月 期第 3 四半期末)	増減		(参考) 平成 19 年 3 月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	1,078,965	389,541	689,423	63.9	383,982
2. 受取手形	2,946,261	2,432,104	514,156	17.5	2,688,234
3. 売掛金	2,742,482	1,795,275	947,206	34.5	1,640,169
4. 商品	1,082,129	1,103,600	21,470	2.0	991,185
5. 短期貸付金	180,000	49,922	130,077	72.3	119,848
6. 未収金	-	7,163	7,163	-	477,100
7. その他流動資産	66,745	44,470	22,274	33.4	20,688
8. 貸倒引当金	348,244	50,499	297,744	85.5	69,889
流動資産合計	7,748,339	5,771,580	1,976,758	25.5	6,251,321
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	116,195	110,003	6,192	5.3	114,722
(2) 土地	458,849	458,765	83	0.0	458,849
(3) その他	14,655	13,982	672	4.6	14,988
有形固定資産計	589,700	582,751	6,948	1.2	588,560
2. 無形固定資産	15,907	13,822	2,085	13.1	16,594
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	774,047	634,249	139,798	18.1	872,222
(2) その他	280,001	143,567	136,433	48.7	255,479
(3) 貸倒引当金	198,485	60,370	138,115	69.6	194,771
投資その他の資産計	855,564	717,447	138,116	16.1	932,930
固定資産合計	1,461,172	1,314,021	147,150	10.1	1,538,085
資産合計	9,209,511	7,085,602	2,123,909	23.1	7,789,406

(単位:千円、%)

科 目	前年四半期 (平成19年3月 期第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月 期第3四半期末)	増減		(参考) 平成19年 3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形	2,726,586	2,370,100	356,485	13.1	2,208,591
2. 買掛金	1,090,004	860,006	229,997	21.1	847,286
3. 短期借入金	3,640,000	2,220,000	1,420,000	39.0	2,795,000
4. 1年以内返済予定の長期借入金	40,000	50,000	10,000	25.0	50,000
5. 1年以内償還予定の社債	40,000	-	40,000	100.0	40,000
6. 賞与引当金	13,100	468	12,631	96.4	14,400
7. 繰延税金負債	1,598	1,696	98	6.1	1,808
8. その他流動負債	405,786	256,887	148,898	36.7	243,537
流動負債合計	7,957,074	5,759,158	2,197,915	27.6	6,200,622
固定負債					
1. 長期借入金	-	62,500	62,500	-	100,000
2. 役員退職慰労引当金	-	17,745	17,745	-	-
3. 繰延税金負債	76,984	20,328	56,656	73.6	116,661
4. 再評価に係る繰延税金負債	185,516	185,482	34	0.0	185,516
5. その他固定負債	35,863	49,945	14,082	39.3	36,384
固定負債合計	298,364	336,001	37,636	12.6	438,562
負債合計	8,255,439	6,095,160	2,160,278	26.2	6,639,185
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	703,310	703,310	-	-	703,310
2. 資本剰余金	138,353	138,353	-	-	138,353
3. 利益剰余金	274,283	154,513	119,769	43.7	136,919
4. 自己株式	1,257	1,501	244	19.4	1,264
株主資本金合計	566,122	685,648	119,525	21.1	703,479
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	113,392	29,942	83,450	73.6	171,833
2. 繰延ヘッジ損益	1,306	1,649	343	26.3	1,656
3. 土地再評価差額金	273,251	273,201	49	0.0	273,251
評価・換算差額等合計	387,950	304,793	83,156	21.4	446,741
純資産合計	954,072	990,441	36,369	3.8	1,150,221
負債及び純資産合計	9,209,511	7,085,602	2,123,909	23.1	7,789,406

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	9,125,916	8,211,491	914,425	10.0	11,723,523
売上原価	8,521,007	7,697,350	823,657	9.7	10,939,586
売上総利益	604,909	514,141	90,767	15.0	783,937
販売費及び一般管理費	478,839	469,127	9,712	2.0	631,384
営業利益	126,069	45,014	81,055	64.3	152,552
営業外収益	28,565	23,709	4,855	17.0	34,208
1.受取利息	3,830	3,601	228	6.0	5,011
2.受取配当金	1,081	1,788	706	65.0	1,364
3.賃貸収入	16,200	16,700	500	3.1	21,600
4.雑収益	7,453	1,619	5,833	78.3	6,233
営業外費用	85,745	85,751	5	0.0	115,152
1.支払利息	72,078	71,814	263	0.4	96,286
2.賃貸原価	13,140	13,591	451	3.4	17,531
3.雑損失	527	345	182	34.5	1,335
経常損益	68,889	17,027	85,916	124.7	71,608
特別利益	-	11,888	11,888	-	134,644
1.貸倒引当金戻入益	-	11,888	11,888	-	134,644
特別損失	-	12,040	12,040	-	-
1.役員退職慰労引当金繰入額	-	12,040	12,040	-	-
税金等調整前四半 期(当期)純損益	68,889	17,178	86,067	124.9	206,253
法人税、住民税及び事業税	500	500	-	-	500
法人税等調整額	-	34	34	-	-
四半期(当期)純損益	68,389	17,644	86,033	125.8	205,753

(3) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(損失)	68,889	17,178	206,253
減価償却費	7,572	7,683	10,135
無形固定資産償却額	3,580	3,524	4,888
長期前払費用償却額	668	512	811
貸倒引当金増減額(減少:)	27,240	153,792	309,308
賞与引当金の増減額(減少:)	4,500	13,931	3,200
役員退職慰労引当金の増減(減少:)	-	17,745	-
受取利息及び受取配当金	4,911	5,390	6,375
支払利息	72,078	71,814	96,286
売上債権の増減額(増加:)	149,755	101,023	1,210,584
破産更生債権の増減額(増加:)	176,423	115,699	153,304
たな卸資産の増減額(増加:)	27,335	112,414	63,607
仕入債務の増減額(減少:)	535,436	174,229	225,276
未収金の増減額(増加:)	-	469,767	468,717
その他	52,796	4,279	74,798
小計	350,855	663,572	351,586
利息及び配当金の受取額	4,513	5,560	5,982
利息の支払額	74,580	70,799	96,560
法人税等の支払額	345	924	593
営業活動によるキャッシュ・フロー	280,443	597,409	260,415
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	935	1,958	281
有形固定資産の売却による収入	-	26	-
無形固定資産の取得による支出	3,277	2,828	5,272
投資有価証券の取得による支出	252	251	309
長期貸付金の回収による収入	725	742	959
長期貸付金の貸付による支出	1,000	200	1,000
その他	666	4,837	451
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,407	9,307	6,356
財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債の償還による支出	30,000	40,000	30,000
短期借入金の純増減額(減少:)	252,500	575,000	1,137,500
長期借入金の借入による収入	-	-	150,000
長期借入金の返済による支出	-	37,500	-
自己株式の取得による支出	243	237	249
配当金の支払額	552	5	558
その他	7,361	659	8,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	275,934	652,083	1,009,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	214	385	24
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	683	64,367	755,817
現金及び現金同等物の期首残高	1,259,649	503,831	1,259,649
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	1,258,965	439,464	503,831